



大阪ヌードルシティ 浪速麺だらけ

<http://www.namco.co.jp/ftp/mendarake/>



By ふちんかん ↑?

なんばパークス開店 10 分ほど前に並び始めた我々だったが、開店時には後ろに長蛇の列ができていた。思っていたよりも開業以来の人気が続いているようだ。

開店と同時に店内になだれ込む。テナントのおねーさんが「バーゲンですよー何% オフですよー」などと呼びかけるが、我々を含む多くの客は早足でエスカレーターに向かう。3 F・4 F・・・くるとエスカレーターを上り詰め、ついに7 F。ここになんばパークスの目玉・麺類のテーマパーク「浪花麺だらけ」がある。

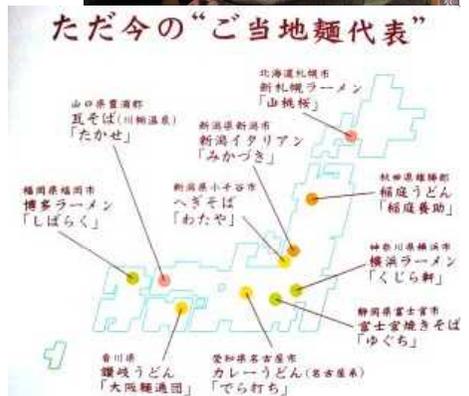
「めんだらけ」って名前もさることながら、この雰囲気はかなり変わっている。ナムコがプロデュースしているからだろうか? 食堂街というより遊園地アトラクションのコーディネートに近い。ジャングルをイメージしたセット、薄暗い中に松明が燈る。遮光式土器のような石像、「めんだらけーの、めんだらけーで、めんだらけーの、ほい!」ってな感じの聞き取り不明の低く唸るような曲が流れる。川口浩探検隊がジャングルの奥地に未開文明を発見、ってな雰囲気だ。千里中央の中華街がそのまま中華街っぽい雰囲気をトレースしているのに対し、およそ「麺」とは程遠い独特の雰囲気を醸し出している。

まあテーマパークと名乗るだけのことはある。



ただ出店している店はそれぞれ日本各地の有名店の出店だ。ラーメンをはじめ、うどん、そば、スパゲッティ、ヤキソバなど御当地麺のお店が軒を連ねる。

かなり先頭集団にいたはずの我々だが、人気店の博多ラーメン「しばらく」は、はやくも満席。私と F さんがあぶれてしまった。二人でぐるっと



一周した後、Fさんは讃岐うどん「大阪麺通団」へ。私は札幌ラーメン「山桜桃（ゆすら）」に並んだ。「山桜桃」が一番人気の店らしく「しばらく」の3人が食べ終わっても私はまだ並んでいる状態だったのだが、とても素晴らしい店だったので、これは別項で書くことにしよう。



「しばらく」は食べた3人によると「味はまあまあだが、量が少なく高い」との評価だった。ネットで調べてみても同じような意見があった。高いのはおそらくパークスのテナント料が入っているためだろう。「山桜桃」も本店より80円ずつ高く設定されている。残念だが、要はその値段で食べたいかどうかだな。



パーク中央には「ご神体」↑がある。ここでは麺札投票ができ、もっとも人気の高かった麺が麺神に指名されるシステムのようなのだ。



出口にはご当地麺博物館が控えている。麺関係の本も売っているが、まあお土産屋だ。出店しているお店の商品もあり、私のように店に感銘を受けた客は買ってしまおうだろう。高いけどな。他にもイチゴ味のスパゲッティなど変わり種もあった。



ナムコはここ以外にもフードテーマパークを計8カ所プロデュースしている。2月には梅田に「浪花餃子スタジアム」もオープンする。ぜひ行ってみたいものだ。

<http://www.namco.co.jp/ftp/>(このアドレスなんでFTP なんやと思っていたら FoodsThemePark の略やねんな)